

第15回関西広域連合委員会の概要

平成23年12月27日
関西広域連合本部

▶日 時：平成23年12月26日（月） 16：10～17：10

▶場 所：大阪府立国際会議場 12階 1202会議室

▶出席者：井戸連合長、仁坂副連合長、嘉田委員、松井委員、平井委員、飯泉委員、山内副委員
連携団体：（4政令市）門川京都市長、橋下大阪市長、竹山堺市長、矢田神戸市長
（3県）担当課長等が陪席

▶議事概要

（1）4政令市の連合への参加表明

- ・ 4政令市から関西広域連合へ早期参加の表明があった。大阪市長からは、議会の理解を得て、年度当初からの参加を目指したい旨の発言があった。3政令市長は、参加時期を明言しなかったが、議会との調整や市民への説明を前提に、早期加入を検討する旨の発言があった。

（2）協議事項

① 国出先機関対策について

- ・ 12月19日に開催されたアクション・プラン推進委員会の概要について、委員長から報告があった。また、政令市の早期加入の意向について、内閣府に伝えることとされた。委員会終了後、本日開催の地域主権戦略会議の結果を踏まえ、「広域的实施体制の枠組み(方向性)」に関するコメントを発出することを確認した。(資料1に添付)

② 関西における中長期的なエネルギーのあり方検討にあたって（エネルギー検討会）

- ・ 関西域におけるエネルギー施策について、原発への過度の依存を見直し、新たなエネルギー社会の構築に向けた検討を進めるに当たっての基本的な考え方を確認した。

③ 平成24年度予算要求の状況について

- ・ 現時点での各分野事務局からの予算要求の状況が示され、今後精査することとなった。

④ 文化振興事業について～「文化の道」～（京都府提案）

- ・ 来年度の文化庁の補助金を活用し、人形浄瑠璃（24年度）をテーマとした事業の提案があり、了承した。

⑤ 自然災害リスクを踏まえた企業立地支援に関する要望について

- ・ 産業空洞化防止施策の強化や海外進出企業への自然災害リスク情報の提供など支援強化について、国に要望することとを決定した。

⑥ シンボルマーク（広域連合章）の公募について

- ・ 連合のロゴマークを全国公募することについて了解され、政令市の加入も踏まえ、今後の募集・決定スケジュールについては、更に検討することとされた。(連合長に一任)

（3）報告事項

- ・ 鳥取県と中国電力との原子力安全協定締結に関する報告があった。また、関西広域連合と関西電力との安全確保の協定について、内容は基本的に合意しているが、締結時期は調整中で、年度内となる見込みであることの報告があった。
- ・ 関西電力におけるオール電化に関する販売促進活動の自粛の状況、各分野事務局運営目標の中間報告、各分野事務局の取組状況の報告があった。(資料配付)